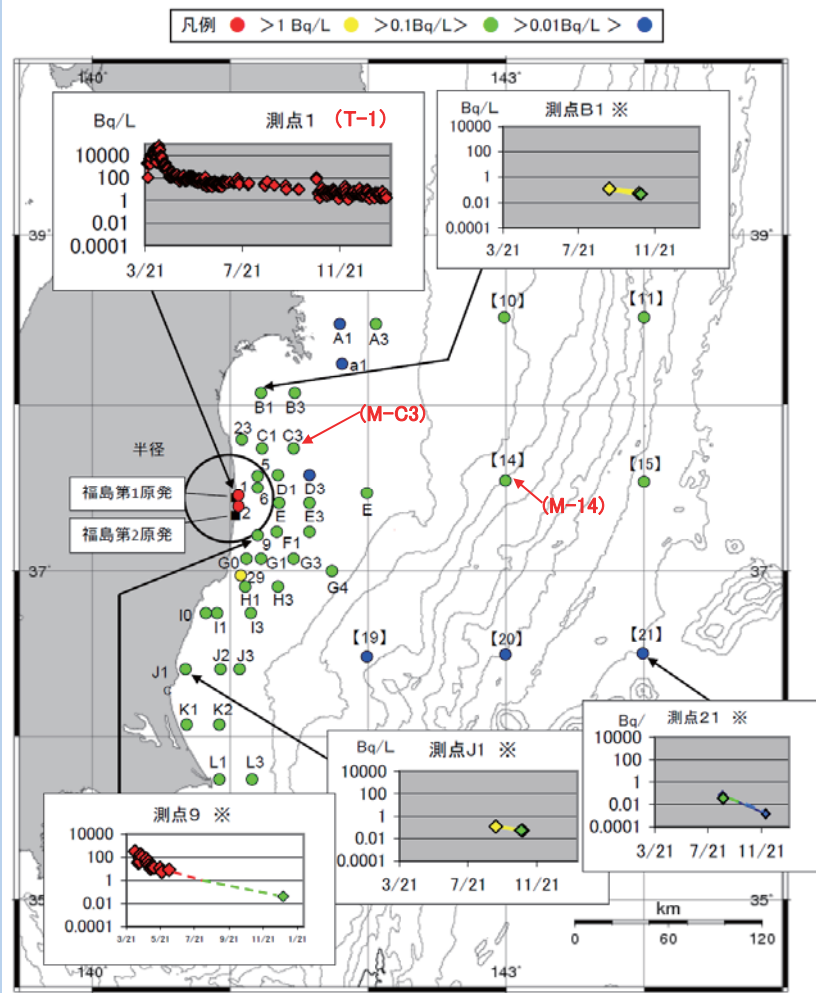


海水

海域モニタリング結果(平成23年10月13日~12月1日)(海水中のCs-137)
Readings of Sea Area Monitoring (Oct13-Dec01, 2011) Cs-137

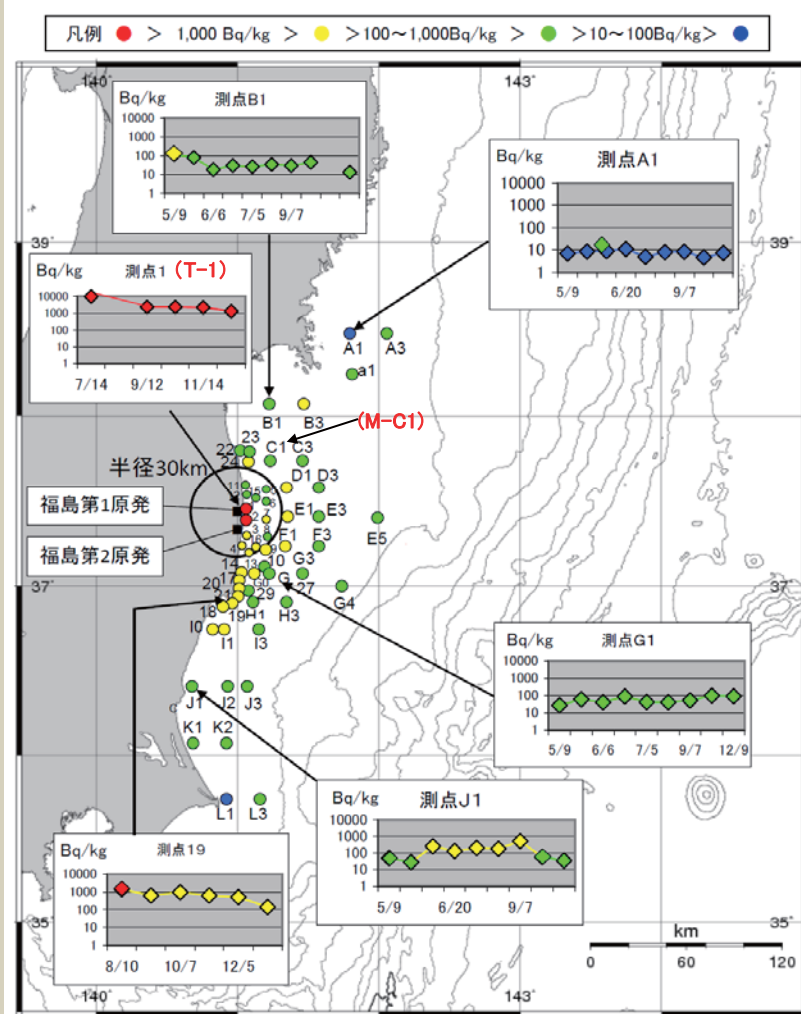


※ 当初、監視が重要な目的であったため、検出下限値が高く(Cs-137:9Bq/L)、NDとなることが多かった。図中ではNDの場合、プロットをしていない。

Bq/L : ベクレル/リットル Bq/kg : ベクレル/キログラム

海底土

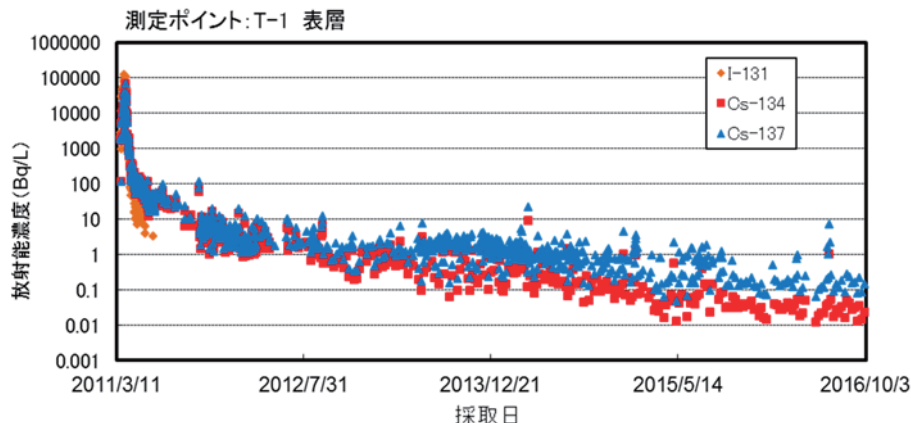
海域モニタリング結果(平成23年12月5日~1月13日)(海底土中のCs-137)
Readings of Sea Area Monitoring (Dec 5-Jan13, 2011) Cs-137



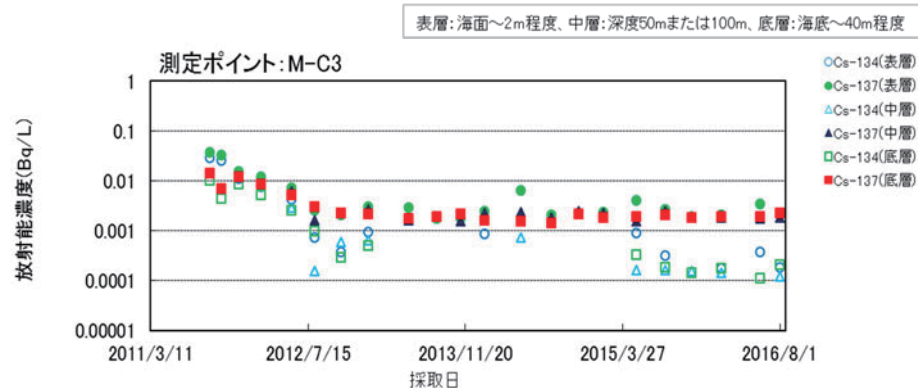
※ 測点番号がアルファベットで始まる測点はBq/kg(乾土)、数字のみの測点はBq/kg(湿土)

第3回モニタリング調整会議(平成24年1月24日開催) 配付資料を基に作成

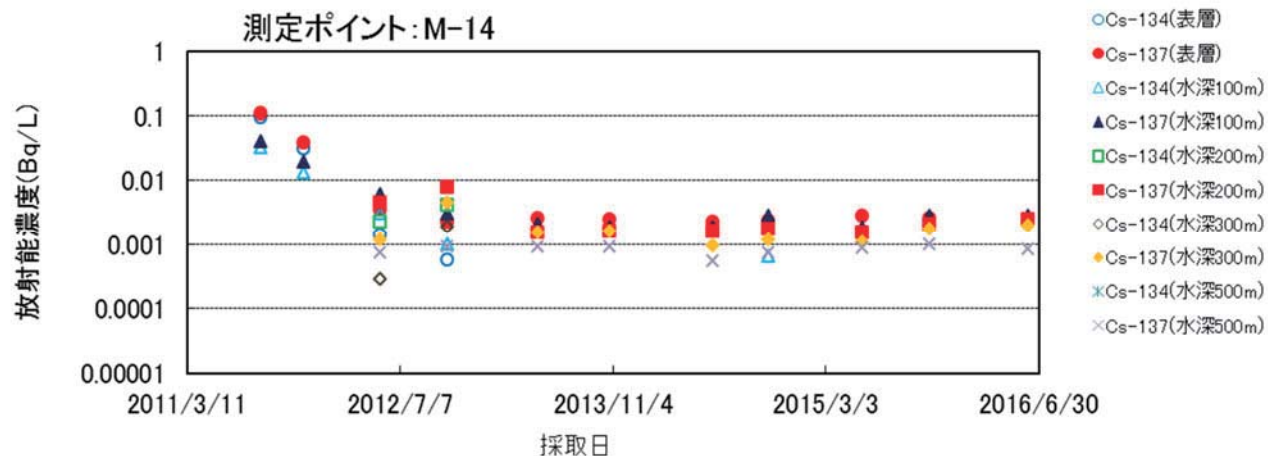
福島県沿岸の海水の放射能濃度の推移



福島県沖合の海水の放射能濃度の推移



外洋の海水の放射能濃度の推移



※測定ポイント
については、
下巻P58「海
水と海底土の
濃度」参照

Bq/L : ベクレル/リットル

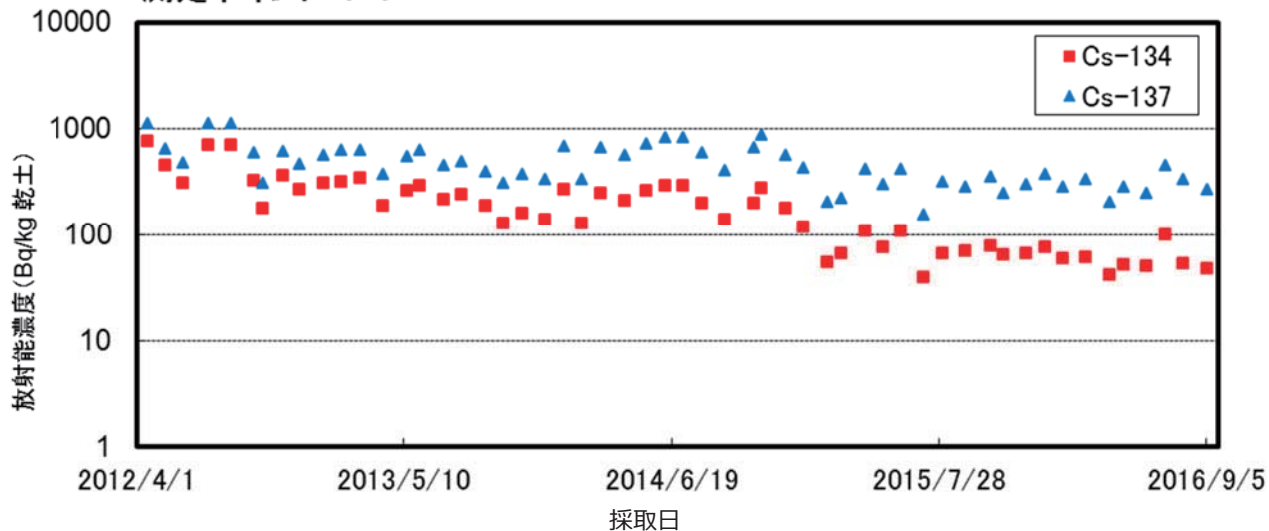
震災後から平成28年10月3日まで

原子力規制庁ウェブサイト放射線モニタリング情報から作成

海底土濃度の推移

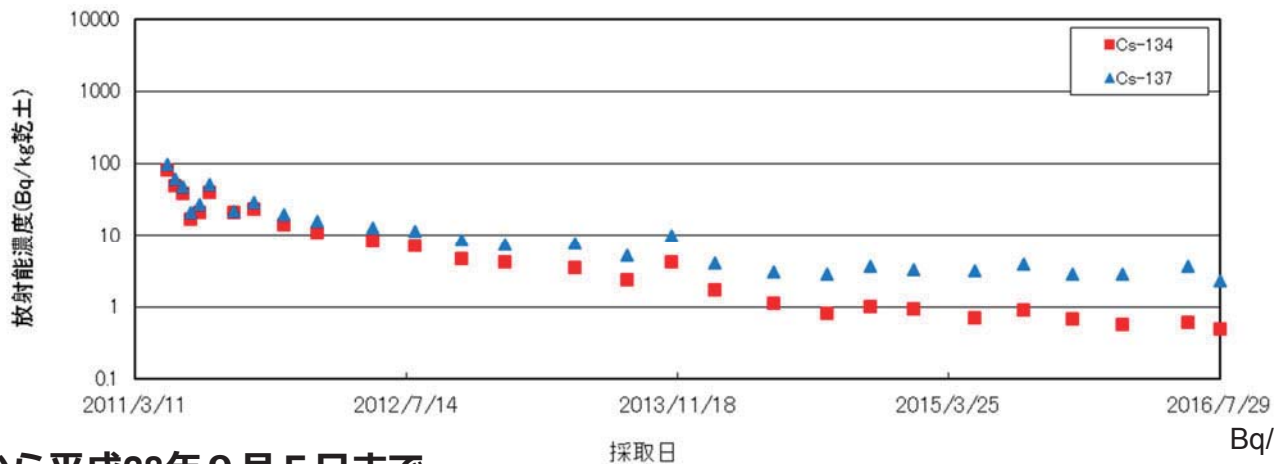
福島県沿岸の海底土の放射能濃度の推移

測定ポイント: T-1



福島県沖合の海底土の放射能濃度の推移

測定ポイント: M-C1



※測定ポイント
については、
下巻P58「海
水と海底土の
濃度」参照

震災後から平成28年9月5日まで

Bq/kg : ベクレル/キログラム
原子力規制庁ウェブサイト放射線モニタリング情報から作成